

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	仏語第二		
英文授業科目名	Elementary French II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	電子工学科		
担当教官名	小林 真紀子(学内連絡教官 原 和之)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
フランス語の基礎を学ぶ。

【前もって履修しておくべき科目】
仏語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
<p>仏語第一に同じ。〔教科書：藤田裕二/藤田知子/Sylvie Gillet 著『CD付き 新・東京-パリ、初飛行 -新訂版』(駿河台出版社) 仏和辞典：『ディコ仏和辞典』(白水社)/『クラウン仏和辞典』(三省堂)/『プチ・ロワイヤル仏和辞典』(旺文社)/『プログレッシブ仏和辞典』(小学館)/『ロワイヤル仏和中辞典』(旺文社) 電子辞書: SR-T5020(セイコーインスツルメンツ、『プチ・ロワイヤル仏和辞典』収録)/XD-H7200, XD-L7250(カシオExword、『クラウン仏和辞典』収録)〕</p>

【授業内容とその進め方】
仏語第一の続き。予定では教科書11課から21課まで。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：普段の小テスト、課題40%、期末試験60%程度 評価基準：動詞の過去、未来、人称代名詞など教科書11課から21課(予定)までの内容を理解し、初歩的なフランス語を読み、書き、聴き取り、話すことができること。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

毎回出席することはもちろん、授業中だけではなく自宅でも学習に時間をかけてください。選択のフランス語も可能な限り履修してください。

【その他】